

2025 年 10 月 7 日



報道関係者各位

一般社団法人海と日本プロジェクト in 愛知県

ごみ拾い×ジョギングイベント

「日本財団 海と日本プロジェクト 10th Anniversary

CHANGE FOR THE BLUE

Hisaya Plogging Weekend 2nd」を開催！

2025 年 10 月 4 日（土） <中部電力 MIRAI TOWER>

一般社団法人海と日本プロジェクト in 愛知県は、2025 年 10 月 4 日（土）にごみ拾いをしながら街をジョギングするプロギングイベント「日本財団 海と日本プロジェクト 10th Anniversary CHANGE FOR THE BLUE Hisaya Plogging Weekend 2nd」を開催しました。このイベントは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環です。

公式サイト : https://tv-aichi.co.jp/aichi_uminohi/



イベント概要

- 【開催概要】 日本財団 海と日本プロジェクト 10th Anniversary CHANGE FOR THE BLUE Hisaya Plogging Weekend 2nd
- 【日程】 2025 年 10 月 4 日（土）8 時 00 分～9 時 30 分
- 【開催場所】 中部電力 MIRAI TOWER 発着（旧・名古屋テレビ塔）
- 【参加人数】 46 名
- 【協力団体】 ミライ Labo 久屋プロギング 八千代エンジニアリング（株）

■プロギングしながら街をキレイに！

プロギングはごみ拾い(PlockaUpp)とジョギング(Jogging)を合わせたスウェーデン発の New フィットネスです。楽しく交流しながら、走って健康に、ひろってエコに。環境と健康の両方に優しい SDGs を体現できる次世代の SDGs スポーツです。

名古屋の中心地、中部電力ミライタワーで開催された「日本財団 海と日本プロジェクト 10th Anniversary CHANGE FOR THE BLUE Hisaya Plogging Weekend 2nd」は、参加人数が日本一のプロギングを開催しようと 2021 年から始まり、今年で 5 年目を迎えました。

当日はあいにくの雨が降る中、朝 8 時に、親子連れや若者など 46 名が中部電力 MIRAI TOWER に集合。テレビ愛知エコキャンペーンのマスコットキャラクター「メリ夫」のほか、河村たかし前名古屋市長も応援にかけつけ、参加者への激励と、街のごみを拾う活動への感謝を伝えました。河村前市長の「スタート！」の掛け声で、参加者たちは、早速、街のごみを拾いに出発！今回のコースは、中部電力 MIRAI TOWER をスタート地点に、久屋大通を矢場町方面に走る 2.7 キロのコースです。参加者の中には、名古屋たちばな高校の学生ボランティア 20 名のほか、環境保全を発信するインフルエンサー「日本からゴミを無くす男」さんもいて、元気に声を掛け合いながら、落ちているごみを拾い集めていきました。

早朝の久屋大通の公園には、空き缶やペットボトル、壊れた傘や段ボールなど、色々なごみが落ちています。中でも、休憩スペースやベンチの付近には、タバコの吸い殻がたくさん散乱していて、雨で濡れた吸い殻を参加者たちは丁寧に拾い集めていました。



■ 1時間の活動で集まったごみの量は・・・

約1時間のプロギングで集まったごみの量は、可燃ごみ、不燃ごみを合わせて22キロ。

最後は、参加者でごみを分別して、イベントは終了しました。

また「清掃活動に参加してくれる皆様はごみ拾い界の金の卵です！このイベントをきっかけにごみ削減のため共に羽ばたきましょう！！」というスタッフ一同の思いを込めて、参加者全員に、全国共通たまごギフト券200円分がプレゼントされました。



参加者からの声

- ・雨が降っていたので、ごみが地面にはりついてしまい、拾うのが結構大変でした。
 - ・今回で3回目の参加ですが、毎回、早朝から街をきれいにするのはとても気持ちが良いです。
 - ・メリ夫に会えて、嬉しかったです。
 - ・街ごみは、排水溝から処理場に行く処理されるのに、川に落ちると海に流れ着いてしまうと聞いて、何とかしなくては、と思いました。
- などの声が聞かれました。

<団体概要>

団体名称 : 一般社団法人海と日本プロジェクト in 愛知県
URL : https://tv-aichi.co.jp/aichi_uminohi/
活動内容 : 愛知県を対象地域とした海と日本プロジェクトを推進する。



CHANGE FOR THE BLUE

国民一人ひとりが海洋ごみの問題を自分ごと化し、“これ以上、海にごみを出さない”という社会全体の意識を向上させていくことを目標に、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として2018年11月から推進しているプロジェクトです。

産官学民からなるステークホルダーと連携して海洋ごみの削減モデルを作り、国内外に発信していきます。

<https://uminohi.jp/umigomi/>



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>